

米子市少年育成センターだより

令和3年11月発行

米子市少年育成センター

長引くコロナウイルスの影響で、私たちの意識と生活様式はかわりました。子どもたちの中にはこの変化についていけずに、とまどってしまう場面も見受けられます。大人が丁寧に聞いてあげて、不安や悩みをしっかりと受け止めてあげることがとても大切です。



SNSについて

大学や一部の高校ではスマートフォンやパソコンを使いSNSを利用した授業が行われています。米子市内の小学校と中学校では、今年度から一人に一台のタブレット端末が配られて授業等で活用しています。

一方でSNSによるトラブルは増加しており、被害にあう子どもたちが後を絶ちません。いじめや嫌がらせ、ゲームによる課金のトラブル、なりすましによる被害などが多く発生しています。

スマートフォンやパソコンはとても便利な道具です。ネットからは様々な情報を簡単に引き出すことができます。コミュニケーションのツールとしても現代社会にはなくてはならないものになりました。その反面、しっかりとした知識と危機回避能力が求められます。また、匿名性を悪用して誰かを傷つけることは絶対にあってはなりません。学校ではSNSについて子どもたちに指導するとともに、非行防止教室や外部講師を招いて、その危険性について学習をしています。家庭で使う際にも、家族できまりをつくり、フィルタリングを設定して、安全な環境下でスマートフォンやパソコン、通信機能付きのゲーム機器等を使うようにしてあげてください。



<家庭でのきまりの一例>

- フィルタリングを設定する
- 怪しいと思ったサイトにはアクセスしない
- 自分の位置情報やパスワードが漏れていないか常に設定等をチェックする
- 自分や家族、友人などの画像や個人情報には絶対に載せない
- SNSを介して他の人に嫌な思いをさせない
- 使う時間を決める
- 他

被害にあったり心配なことがある時には、すぐに保護者や学校に相談をしてください。以下の相談機関もありますので、気軽に相談をしてください。

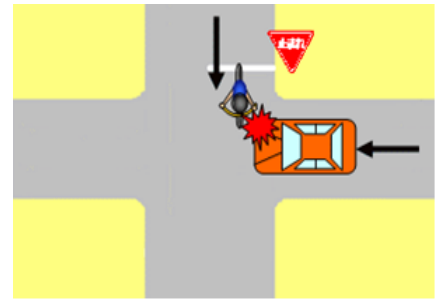
| | |
|--------------|---------|
| 米子市消費生活相談室 | 35-6566 |
| 西部少年サポートセンター | 31-1574 |
| 米子警察署生活安全課 | 33-0110 |
| 米子児童相談所 | 33-2020 |
| 米子市家庭児童相談室 | 23-5176 |





交通安全について

◎交差点での事故が後を絶ちません。交差点では必ず一時停止をして左右の確認をしましょう。また、こちらが認識していても、相手はこちらを認識していないかもしれません。アイコンタクトができないときは、通り過ぎるまで待ちましょう。



◎自転車の二人乗り運転、並進走行、傘さし運転、無灯火運転、両耳をイヤフォン等でふさいで周囲の音が聞こえない状況での運転やスマートフォン等を操作しながらの運転はやめましょう。また、自転車に乗る際には、ヘルメットをかぶりましょう。



学校では警察と連携して交通安全教室を開催したり、その都度交通安全についての指導を行っています。

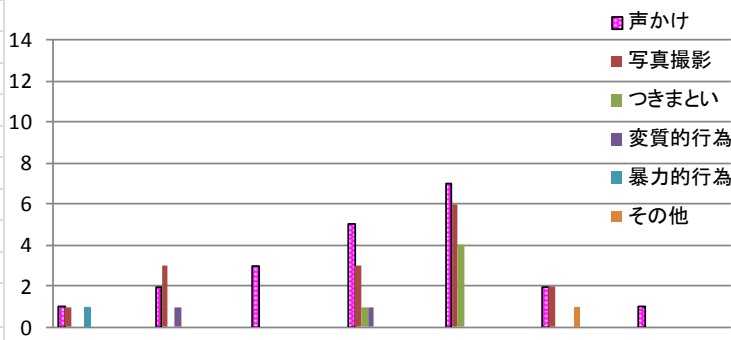
ご家庭でも、くり返しのご指導をよろしくお願いいたします。



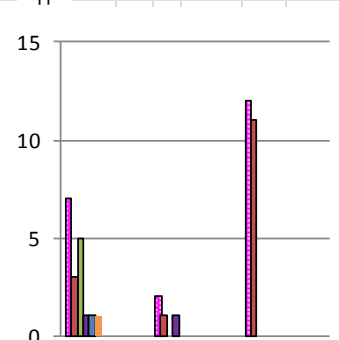
米子市内の不審者情報（4月～10月）

（グラフは下記表の時間帯及び校種別内訳とリンクしています）

件 (事案別・時間帯別)



件 (事案別・校種別)



| 事案 | 区分 | 時間帯 | | | | | | | 計 | 校種別内訳 | | |
|-------|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-------|----|-------|-----|-----|
| | | 0~ | 8~ | 12~ | 14~ | 16~ | 18~ | 20~24 | | 小学生 | 中学生 | 高校生 |
| 声かけ | | 1 | 2 | 3 | 5 | 7 | 2 | 1 | 21 | 7 | 2 | 12 |
| 写真撮影 | | 1 | 3 | | 3 | 6 | 2 | | 15 | 3 | 1 | 11 |
| つきまとい | | | | | 1 | 4 | | | 5 | 5 | | |
| 変質的行為 | | | 1 | | 1 | | | | 2 | 1 | 1 | |
| 暴力的行為 | | 1 | | | | | | | 1 | 1 | | |
| その他 | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | | |
| 計 | | 3 | 6 | 3 | 10 | 17 | 5 | 1 | 45 | 18 | 4 | 23 |

いかのおすしを覚えましょう

- いか⇒知らない人にはついていかない
- の⇒知らない人の車にのらない
- お⇒「たすけてー」とおおこえでさけぶ
- す⇒こわいことがあったらすぐにげる
- し⇒なにがあったか保護者や先生にしらせる

